平成26年度関東倶楽部対抗茨城第2会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 23俱楽部 · 161名)

期日: 5月23日(金)

場所: 水戸・ゴルフ・クラブ 西・南コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(西コース)よりスタート										
組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	
1	7:30	田辺 哲也	JGM・やさと石岡	宮川 弘之	取手国際	鈴木 清治	猿島			
2	7:39	高橋 克寿	茨城パシフィック	石井 修	スプリングフィルズ	高根 武雄	かすみがうらOGM			
3	7:48	藤方 修三	霞台	根本 正明	富士笠間	井草 義彦	アスレチック			
4	7:57	櫻木 博	金砂郷	柳澤 利明	イーグルポイント	冨田 久三	静ヒルズ	佐藤 明	つくばね	
5	8:06	圷 一夫	目立	古川 諭	ダイヤグリーン	村田 三郎	セントラル	髙橋 利則	桂ヶ丘	
6	8:15	福島 順信	江戸崎	皆川 実	宍戸ヒルズ	大川 厚志	玉造	小野 賢司	JGM セベバレステロス	
7	8:24	田口 操	麻生	田原 一夫	高萩	吉田 義美	JGM・やさと石岡	高柳 兵吾	猿島	
8	8:33	船越 茂人	スプリングフィルズ	橋谷田 恵二	霞台	細川 雅弘	アスレチック	前田 知憲	イーグルポイント	
9	8:42	相澤 東	つくばね	平本 行	ダイヤグリーン	早川 和善	桂ヶ丘	長井 隆道	宍戸ヒルズ	
10	8:51	江尻 崇夫	JGM セベバレステロス	江幡 幸佳	高萩	海老原 昇	取手国際	大森 良之	茨城パシフィック	
11	9:00	岩立 正	かすみがうらOGM	渡辺 誠	富士笠間	宇佐美 正仁	金砂郷	加藤 道春	静ヒルズ	
12	9:09	田中 実	日立	梨澤 六郎	セントラル	松崎 晴雄	江戸崎	渡辺 和行	玉造	
13	9:18	馬渕 博臣	麻生	芋高 信良	JGM・やさと石岡	赤津 卓男	茨城パシフィック	金井 文和	霞台	
14	9:27	伊藤 司	セントラル	髙野 健	つくばね	煙山 弘	金砂郷	大辻 孝司	宍戸ヒルズ	
15	9:36	藤井 勝利	富士笠間	金本 元章	取手国際	中新井 敏昭	スプリングフィルズ	伊藤 雅久	麻生	
16	9:45	市原 澄彦	イーグルポイント	工藤 廣喜	日立	山岡 豊	桂ヶ丘	関 秀勝	玉造	
17	9:54	神永 兼次	高萩	久松 隆夫	猿島	加地 昭俊	かすみがうらOGM	遠藤 亨	アスレチック	
18	10:03	菊池 功	静ヒルズ	田村 眞	ダイヤグリーン	井上 一男	江戸崎	篠崎 力夫	JGM セベバレステロス	
19	10:12	洞口 忠彦	取手国際	遠藤 三津邛	麻生	町山 義昌	アスレチック	横田 信一	セントラル	
20	10:21	沼田 雅彦	茨城パシフィック	橋本 征道	イーグルポイント	内藤 俊也	江戸崎	若林 繁	スプリングフィルズ	
21	10:30	塩出 輝雄	玉造	塚原 浩	霞台	吉成 真人	目立	奥田 堅太郎	JGM セベバレステロス	

10番(南コース)よりスタート

10 Ш	10番(南コース)より ヘクート										
組	時間	氏名 倶楽部		氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部		
22	7:30	遠藤 克人	JGM・やさと石岡	船越 正人	スプリングフィルズ	早水 保貴	アスレチック	関口 正浩	つくばね		
23	7:39	吉村 明朗	桂ヶ丘	小川 直康	JGM セベバレステロス	浮ケ谷 雅喜	取手国際	後藤 栄治	かすみがうらOGM		
24	7:48	大部 正美	金砂郷	堀井 克祐	日立	川崎 邦朗	江戸崎	児玉 浩明	麻生		
25	7:57	菅野 智次郎	猿島	鈴木 真	霞台	堀江 茂	イーグルポイント	小林 和美	ダイヤグリーン		
26	8:06	芹沢 陽二郎	宍戸ヒルズ	軍司 悦弘	高萩	佐藤 裕之	茨城パシフィック	舘 英樹	富士笠間		
27	8:15	大澤 信行	静ヒルズ	茂野 進司	セントラル	梅田 伸明	玉造	宮野 賢一	JGM・やさと石岡		
28	8:24	田村 多賀男	かすみがうらOGM	松下 義晴	イーグルポイント	角田 孝幸	セントラル	金子 哲也	JGM セベバレステロス		
29	8:33	島本 裕之	取手国際	小川 健司	霞台	海野 洋一	静ヒルズ	永田 浩二	桂ヶ丘		
30	8:42	西村 新一	麻生	逆井 英雄	猿島	吹野 耕一	富士笠間	柳田 毅	つくばね		
31	8:51	西山 達也	江戸崎	今村 智哉	高萩	佐々木 謙彦	茨城パシフィック	河田 泰弘	アスレチック		
32	9:00	戸祭 豊彦	目立	青木 正一	宍戸ヒルズ	須藤 眞一	スプリングフィルズ	寺門 純一	金砂郷		
33	9:09	本城 誠	ダイヤグリーン	木村 仁	玉造	鈴木 啓文	JGM・やさと石岡	秋池 隆伸	霞台		
34	9:18	成島 勲	つくばね	高橋 和博	宍戸ヒルズ	渋沢 卓也	取手国際	中野 正義	富士笠間		
35	9:27	亥飼 光生	目立	松本 宏和	玉造	志村 哲	猿島	櫻口 知也	アスレチック		
36	9:36	宇梶 一	ダイヤグリーン	山田 武史	JGM セベバレステロス	亀山 幸輝	茨城パシフィック	笹原 康司	金砂郷		
37	9:45	田中 耕介	セントラル	吉川 博美	麻生	渡邊 宏	スプリングフィルズ	山岸 大	イーグルポイント		
38	9:54	藤田 正義	桂ヶ丘	井坂 伸次	高萩	黒沼 秀樹	かすみがうらOGM	川崎 博美	静ヒルズ		
39	10:03	成島 康之	江戸崎	小坂 圭司	JGM・やさと石岡	太田 智喜	富士笠間	平野 昌浩	ダイヤグリーン		
40	10:12	大和田 通明	高萩	林 功	猿島	野口 忠輝	金砂郷	伊藤 悦孝	桂ヶ丘		
41	10:21	磯﨑 雄司	静ヒルズ	加藤 雄一朗	宍戸ヒルズ	細谷 和敏	かすみがうらOGM	山田 俊彦	つくばね		

平成 26 年度 関東俱楽部対抗茨城第 2 会場予選競技

開催日:5月23日(金)

開催コース:水戸・ゴルフ・クラブ 西・南コース

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルル ールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4 ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋲を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

- 7. プレーの中断と再開
 - (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。
 - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則6-8b注)
 - (3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断: 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断:1回の長いサイレンを鳴らして通報する。 プレーの再開:1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

および、競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。 この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

- 1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
 - アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 2. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含む

スルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっていても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。 球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、 またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。

3. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は 線がその限界を標示する。

- 4. 動かせない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
- 5. コースと不可分の部分
 - a. 樹木に巻きつけたり、密着させてあるもの
 - b. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
- 6. 指定ドロップ区域・防球ネット

8番ホール左側の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイング区域の妨げになる場合、プレーヤーは罰なしに、最も近い指定ドロップ区域にその球をドロップすることができる。

注意事項

- 1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
- 3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人20球を限度とする。

競技委員長 関根 洋治

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
A クラスYards	320	388	149	347	371	365	500	138	524	3102
BクラスYards	320	398	149	396	421	385	514	182	524	3289
Par	4	4	3	4	4	4	5	3	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
315	158	363	297	372	352	480	178	486	3001	6103
336	171	393	312	382	381	509	198	516	3198	6487
4	3	4	4	4	4	5	3	5	36	72